

イクメンインタビュー



育児休業取得者
臨床工学技士 大山さん

育休取得時期：生後10か月（第1子・男）
育休取得期間：2022年8月8日～2022年9月8日
0歳児のお父さん



上司：松岡師長



Ikumen
interview

家族と過ごす時間を持てたことで 育児の喜びや楽しさを知りました

— 育休を取ろうと思ったきっかけを教えてください

父親としてしっかりと育児に関わりたと思ったのが1番のきっかけです。本当はもう少し早く取りたかったのですが、コロナ禍でタイミングが合わず、妻の職場復帰に合わせて取ることにしました。

— 家族の反応はどうでしたか？

妻は「心強い」と言ってとても喜んでくれました。両親は男性も育休を取りやすい職場で良かったねと、嬉しそうな様子でした。

— 職場の反応はどうでしたか？

新人時代の教育担当者だった先輩が先に育休を取られていたので、相談しやすく、アドバイスもいただきました。とても心強かったです。



●上司としてはどうでしたか？

職場では育休への理解が深まっていて、今回もみんな気持ちよく送り出すことができました。

誰かが休んでも仕事が回る体制が整い、チームとして成長しているのを感じます。育児について気軽に話せる環境ができていますので、復帰後も不安なことがあればどんどん相談してほしいです。

— 困ったことや不安はありましたか？

コロナ禍ということで、とにかく家にウイルスを持ち込まないようにと気を付けました。育休後はスムーズに職場復帰できるか不安でしたが、先輩や同僚が休んでいた間の出来事を丁寧に申し送りしてくださり、問題なく復帰することができました。

— 嬉しかったことや大変だったエピソードは？

ビニールプールで初めて水遊びをさせた時、水を恐れず楽しそうにはしゃいでいたのが嬉しかったです。

大変だったのは食事の時に、食べさせるペースやタイミングが難しく苦労しました。



妻が上手なので、よく観察しているうちにコツがつかめました。

また、泣いている理由がわからず困ったこともありましたが、長い時間一緒に過ごせたことで、泣き方の違いも分かるようになりました。



— 子育てのポイントがあれば教えてください



失敗を恐れず子供がやりたいことは何でも挑戦させるようにしました。どこにいてもすぐ手助けしてあげられるようにしっかり見守ることが大切だと思います。

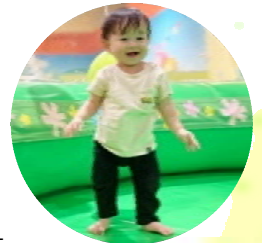
— 育休取得後に自分の中で変化はありましたか？

家族と過ごす時間を持てたことで、子どもの成長や妻の大変さがわかり、喜びや感謝の気持ちが生まれました。子どもと触れ合う時間が長くなるにつれ、さらに愛情が増し、育児も苦になりませんでした。今後もお互い助け合いながら、一緒に育児を続けていきたいです。

— ママから一言、お願いします

育休を取ってもらえたおかげで、今まで見れなかった子どもの成長を一緒に見てもらえるようになり、夫自身ができることも増えたので助かりました。

これを機に積極的に育児に参加してもらい、夫婦で子育てしていきたいです。



／ 育児休業の取得を考えている方へのメッセージ ／

●大山さん

育児に関しては初心者でしたが、周りの方たちのサポートもあり、楽しんで育児に参加することができました。

コロナの影響で父親学級が中止が続いていたため、私は参加できませんでしたが、事前に妊婦疑似体験やおむつ替え体験、育児準備などの情報があればさらに良かったと思います。

子どもの成長や育児の大変さに気付いたり、普段できないことができるチャンスだと思いますので、ぜひ取得することをおすすめします。



●上司

夫婦そろっての子育ては、子どもの成長と一緒に見守ったり、育児の喜びや苦労を共有できたりして、お互いの絆が深まります。親としての責任感が強まり、周りへの配慮や仕事をやりきる力も養われます。

仕事と育児の両立は大変ですが、育児休業を活用して、自己成長にも繋げてほしいです。

